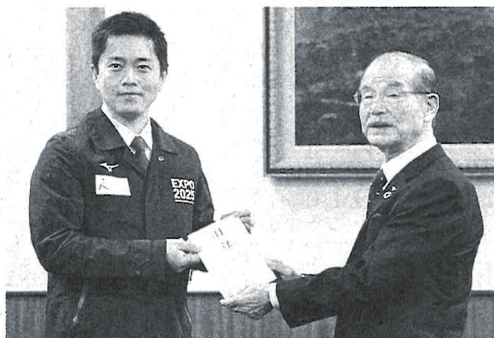


読賣新聞

2024年(令和6年)
2月21日(水曜日) 25面リバー産業
600万円寄付

府・大阪市に能登地震支援など

不動産開発会社「リバー産業」(大阪市中央区)は、能登半島地震の被災地支援などのため、府と大阪市に計6000万円を寄付した。



河社長(右)から寄付の目録を受け取る吉村知事(20日、府庁で)

20日には同社の河啓一社長が府庁を訪れ、吉村知事から感謝状を受け取った。

同社は被災地支援として府に1000万円、大阪市のイベント「大阪・光の饗宴」の魅力向上に2500万円と子どもの貧困対策に1500万円、2025年大阪・関西万博の子ども向け入場券7561枚分の代金として約1000万円を寄付した。

同社は昨年8月に創業60周年を迎えたが、1月の震災を受け、記念行事などを行わず、社会貢献に資金を使うことにしたという。河

社長は「府に託して(被災地)支援の一助にしてもらいたい」と述べ、吉村知事は「いただいたお金をもとに、被災地に温かい支援を届けたい」と感謝を伝えた。大阪役所でも14日、感謝状贈呈式があった。